



令和 3 年度 補助金決算効果報告書

令和4年4月25日

府 中 市 長 様

事業所の所在地 府中市府川町315番地
会 派 名 公明党
代表者名 大本 千香子

府中市補助金交付規則第10条の規定により、次のとおり事業実績及び収入支出決算を報告します。

(1) 事業実績

- | | |
|--------|----------|
| 1 事業名 | 政務活動費 |
| 2 補助金額 | 34,380 円 |

3 補助金の効果

1) 「産官学連携」について

府中市が近畿大学、府中商工会議所との包括連携協定を令和3年2月26日に締結いたしました。それを受け近畿大学が取り組まれている研究内容などを伺いました。本市も人口減少や超高齢社会が現実のものとなり、行政だけですべての社会課題の解決を図ることは、困難となっていることから、人材不足の解消など、さまざまなメリットが考えられます。連携による新しいアイデアや技術が生まれ、自治体と企業のどちらも発展するきっかけになればと感じました。まずは、地元企業と密接に連携をする体制の構築が必要であると感じました。

2) 「バイオマス活用推進の取り組み」についての研修会

岡山県真庭市はバイオマス活用推進に積極的に取り組まれており、そうした中で今後の取り組み方について伺いました。地域資源を活用して、地域の持続可能なまちづくりを進められていました。府中市も未利用の木材資源があり、山の管理までは行っていないと感じました。産業として成り立つかを含め検討していくべき課題であると感じました。他市の取り組み例や失敗例など知り得ることで、質疑に役立つことができました。

4 その他

一年間を通して、有効に政務活動費を活用させていただきました。近畿大学では最新情報の取得と真庭市では先進事例の取り組みなどを知り得ました。しかし、コロナウイルスの影響により計画していました調査研究が行えませんでした。そのため、返還金がありました。

今後も、コロナ禍での活動となることは必須であり、新たな活動方法も含め検討し、府中市に対して、必要な提言が行えるよう取り組みを続けてまいります。

令和4年度は

- ・ 市政報告の発行
- ・ 市政報告会の開催
- ・ DX推進への取り組みの研究
- ・ コロナウイルス感染症対策と課題調査
- ・ 防災・減災に対する調査・研究
- ・ 府中市の観光事業・魅力発信力の向上の研究
- ・ 府中市地域包括ケアと病院運営のあり方などの研究・調査
- ・ 若者や女性の活躍する地域づくりの調査・研究
- ・ 府中市の課題解決に向けたさまざまな先進的取り組みの調査・研究
- ・ 議員提案条例策定の研究

などを計画しており政務活動費を活用したいと考えています。

2 収入支出決算書

(単位:円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
政務活動費	240,000	研究研修費	12,000
政務活動費返還	-205,620	調査旅費	22,380
		資料作成費	
		資料購入費	
		広報費	
		広聴費	
		人件費	
		事務所費	
		その他の経費	
合計	34,380	合計	34,380

市の補助金のみの決算でなく、事業全体の決算を記入してください。

決算については、この報告書の様式でなくても結構です。

市の担当課の意見